

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

物理学コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・ 物理現象の多面的な理解に必要な幅広い専門学力
- ・ 確かな専門学力に基づく実践的な問題解決力
- ・ 物理現象に貫かれる基本法則・根本原理を探究する力
- ・ 国際的な研究活動に必要な語学力と議論する能力
- ・ 倫理観をもって創造的な研究を行う力

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 物理的素養および高度な専門知識の学修
これまでに学んだ専門分野を基礎とする、講義、演習、実験を通じた、物理的素養および高度な専門知識を身につける学修
- B) 問題解決力、創造力の修得
先端的研究を推進している各研究室における少人数専門教育と学位論文作成を通じた問題解決力、創造力の修得
- C) 最先端の知識の学修
集中講義形式による最先端の知識の学修
- D) 語学力とコミュニケーション能力の修得
実践的な講義、発表会、外国派遣を通じた語学力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力の修得
- E) リーダーシップ能力の修得
国際研究集会の企画等を通じたリーダーシップ能力の修得

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

物理学系では、自然現象への知的好奇心を有し、基本的な物理学の概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- ・物理学の根本原理への探究心を有している
- ・物理学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している
- ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる
- ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している
- ・自然科学を探究し、科学・技術の発展に貢献する意欲を有している

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

物理学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、物理学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。